富津市公民館運営審議会会議録

1	会議の名称	令和3年度第3回富津市公民館運営審議会
2	開催日時	令和3年12月24日(金)
		午後 2 時 00 分~午後 2 時 45 分
3	開催場所	富津市中央公民館 多目的室
4	審議等事項	議題
		(1) 令和4年富津市成人式の開催について
		(2) 令和3年度富津市民文化事業「ふっつ学びの門」
		の開催について
		(3) 富津市公民館のあり方について
		報告
		(1) 富津市民文化祭 2021 収支決算について
		その他
		(1) 君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会·君津
		地方公民館令和3年度合同研修会の開催について
5	出席者名	○公民館運営審議会委員
		鳩飼 直、長嶋 恵、渡邉 直樹、大河原 紀子、
		田中 博子、梅原 淳、千明 洋子、溝口 久美子、
		池田 昌昭、大野 泰代、川名 泰、石井 光一、
		當眞 嗣史
		○事務局
		平野教育部長、樋口生涯学習課長、平野公民館長、
		森田館長補佐、渡辺係長、岩田係長
		○指導員
		伊藤社会教育指導員、多賀社会教育指導員
		和田社会教育指導員
6	公開又は非公開の別	公開 · 一部非公開 · 非公開
7	非公開の理由	富津市情報公開条例第 23 条第 号に該当
		(理由)
8	傍聴人数	0 人 (定員 5 人)
9	所管課	教育部公民館中央公民館係
		電話 0439 (65) 2251
10	会議録 (発言の内容)	別紙のとおり

発言者	発 言 内 容
	午後2時00分開会
(事務局)	定刻となりましたので、始めさせていただきます。
平野公民館長	本日は年末の大変お忙しい中、会議にご出席いただきまして、誠
	にありがとうございます。
	会議に先立ちまして出欠席者数の報告をさせていただきます。
	本日の出席委員は13名、欠席委員は2名でございます。
	従いまして、過半数以上の出席がございますので、富津市公民館及
	び市民会館の設置及び管理等に関する条例施行規則第31条の規定
	により、会議は成立いたします。
	なお、本日の会議は、富津市情報公開条例第23条第1項の規定により
	り公開となります。
	また、会議録作成のため録音させていただきますので、ご了承願います。
	より。 それではただ今から、令和3年度第3回富津市公民館運営審議会
	を始めさせていただきます。
	始めに、川名委員長からご挨拶をお願いします。
川名委員長	(川名委員長 挨拶)
(事務局)	ありがとうございました。
平野公民館長	それでは、ただいまから議事に入りたいと思います。
	議長につきましては、富津市公民館及び市民会館の設置及び管理
	等に関する条例施行規則第 28 条第4項の規定により、川名委員長
	に議長をお願いします。
	それでは、川名委員長よろしくお願いします。
(議長)	それでは、議題に入る前に、会議録署名人の指名についてでありま
川名委員長	すが、慣例により私から指名することで、よろしいでしょうか。
委員一同	異議なし。
(議長)	ご異議もないようですので、会議録署名人は長嶋恵委員と溝口久
石井委員長	美子委員を指名することでよろしいでしょうか。
★吕 _□ □	関 詳 ła l
委員一同	異議なし。 Language Language Lang
(議長)	ご異議もないようですので、会議録署名人は、長嶋恵委員と溝口久
川名委員長	美子委員に決定いたします。
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	それでは、議題に入ります。

(議長) 川名委員長

議題(1)令和4年富津市成人式の開催についてを議題といたします。

事務局から説明願います。

(事務局) 森田館長補佐

議題(1)令和4年富津市成人式の実施についてご説明いたします。

昨年は新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言により式典が 中止になりましたが、今年度は実施の方向で準備を進めておりま す。

先に文書を送付させていただきましたが、例年公運審の委員の皆様は会場係としてご協力いただいておりましたが、感染症拡大防止対策として、新成人の席を1席空けるため、実行委員から招待者は家族を優先してほしいとの希望がありましたので、座席数の関係で公運審委員の皆様のご招待は見合わせとさせていただきます。

それでは、お手元の会議資料の2ページ「令和4年富津市成人式開催要項」をご覧ください。

趣旨といたしましては、「成人に達する若者の新しい門出を祝福 し、大人になった自覚を持つ機会として、「自らが作る成人式」と いう意識を高めることを目的として、厳粛な中にも温かみの溢れる 式典とする」。こととしています。

主催は、富津市・富津市教育委員会であります。企画運営を8月 1日に立ち上げた新成人8名による実行委員会が行います。

日時は令和4年1月9日(日)午後2時より開式。会場は富津公民館。対象者は平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた、市内在住者及び市外在住者で出席を希望する方です。

式典は午後1時15分受付開始、午後2時より開式となり、式典の進行はすべて実行委員が行ないます。例年は国歌斉唱を行いますが、今回はピアノ演奏のみとします。主催者式辞を富津市長が行い、来賓祝辞を浜田衆議院議員、吉本県議会議員、渡辺市議会議長にお願いする予定です。

また、成人記念行事を富津市に関係する内容にしたビンゴゲームを実施します。記念品は多色ボールペンを贈呈する予定です。

式典終了後は実行委員主体で記念撮影を実施する予定ですが、今回は写真をプリントはせず実行委員からの携帯アプリによるデータ配信のみ行います。

以上で説明を終わります。

(議長) 川名委員長

事務局からの説明が終わりました。 質疑に入ります。 ご意見やご質問はありますでしょうか。 対象となる成人者は何人ですか。

(事務局) 森田館長補佐

対象となる新成人は、12 月 16 日に応募の締め切りをして、401 人となりました。

(議長) 川名委員長

委員の皆さん聞きたいことはありますか。

石井(光)委員

401人が新成人ということですが、市役所の職員だけで受付や会場に入れるのは大変だと思います。

(議長) 川名委員長

401人の新成人が来館するので、混乱はしないのかという、意見が出ましたが、事務局はいかがですか。

(事務局) 平野館長

ご心配いただきありがとうございます。

家族の方の入場を規制しますので、例年の成人式に比べて混雑はしないと思います。

そのあたりについては、職員の事務従事によって解決したいと考えています。

(議長) 石井委員長

家族の方の入場を規制するということです。

(事務局) 森田館長補佐

さきほど、401人と報告しましたが、401人の中には、新日鉄等の寮に住まわれている方も含まれていますので、そのような方は、 故郷に帰られて成人式を迎えられる方もいらっしゃると思います。

対象者数の把握については、住民基本台帳を基にしていますので、富津市から市外に転出された方の申込を 12 月 16 日に締切りをしましたので、その方たちを合わせた人数になります。

企業の寮に住まわれている方たちは故郷に戻って成人式を迎える人数を 50 人前後と見込んでいますので、出席者数は対象者の 7 割を予定していますので、320 人前後の出席を把握しています。

(議長) 川名委員長

ありがとうございます。

當眞委員

新型コロナウイルスの関係でオミクロン株の感染者数が増えて きている状況です。

年末年始の人の移動により市中感染が拡がってきていますが、ど のような判断をしますか。

(事務局) 平野館長

座席を一つおきに座ってもらいますので、間隔を空けて開催しますが、最悪な状況になった場合は、市長に判断していただきます。 今のところは通常通り、開催の方向で考えています。

(議長) 川名委員長

座席の間隔を空けて開催するということです。 コロナ対策で内容は変わりますか。

(事務局) 平野教育部長

補足させていただきますが、現行までのコロナの対応ということで、市では、県で大規模な制約が出た場合は、市でも対策会議が市長をトップとして開かれまして、県の対応に合わせて制約することも緊急時には組織として決定して対応する形を考えています。

今現在、現行のとおり進めて参りますが、不測の事態になった場合は、県の対応をみて市でも速やかな対応をとりたいと考えています。

(議長) 川名委員長

コロナ対策も臨機応変に対応してくださるということです。 他に何かありますか。

他に無いようですので、以上で質疑を終了します。

議題(1)令和4年富津市成人式の開催については事務局からの 説明のとおり承認することでご異議はありませんか。

委員一同

異議なし。

(議長) 川名委員長

ありがとうございます。

次に、議題(2)令和3年度富津市民文化事業「ふっつ学びの門」 の開催についてを議題とします。

事務局から説明願います。

(事務局) 岩田係長

会議資料4ページをご覧ください。

市制施行 50 周年事業、富津市民文化事業「ふっつ学びの門」の 実施についてお知らせします。

この事業は、普段ではなかなか触れる機会が少ない文化芸術に気軽に参加していただくことをコンセプトにしておりまして、現在は2年ごとに実施しておりますが、過去には歌舞伎やミュージカル、和太鼓、落語などを開催しました。

今回は、令和4年2月13日の日曜日に、千葉交響楽団によるオーケストラ演奏として「バレンタインコンサート」を開催します。

今回は市制施行 50 周年ということで、市からの補助金が通常より多く出ましたので、特別に指揮者として山下一史さんに依頼しました。この方は、小澤征爾さんと同じくクラシック音楽界で高名なカラヤンの弟子でありまして、世界的に高い評価を受けている方ですので、通常の演奏とはまた違ったオーケストラが聴けると思います。

また、特別出演として、複音ハーモニカの第一人者である田邊峯

(事務局) 岩田係長

光さんによる「魅惑のハーモニカ演奏」を行います。

チケットは全席指定席で、一般 2,500 円、高校生以下 1,000 円となっております。

また、会場の後ろの方の座席にはなりますが、市内小中学生を対象とした無料観覧席を設けておりまして、こちらは各学校を通じて周知を行っております。

コロナウイルスも一度は収束してきたかと思いましたが、最近は「オミクロン株」が広がってきておりまして、開催予定の2月にどうなっているか分かりませんが、千葉県が出している「コロナ禍でのイベントガイドライン」に基づいてコロナ対策をして開催準備を進めております。

また、この事業には富津市から補助金が出ていますので、他のイベントで千葉交響楽団の演奏を聴こうと思っても、一般 2,500 円で聴けるような機会はほとんど無いと思いますので、大変お得なチケット料金になっております。身近でオーケストラを聴ける機会もなかなか無いと思いますので、ぜひこの機会にご鑑賞いただければと思います。

また、このイベントのポスターを貼っていただけるよう市内のコンビニや郵便局や各商業施設に依頼しておりますので、どこかで見たことがある方もいらっしゃるかと思いますが、こういうイベントがあるというのを、何かの機会に周囲の方に伝えていただければ非常に助かりますので、できれば皆様のご協力をお願いいたします。以上で学びの門のお知らせを終わります。

(議長) 川名委員長

ありがとうございます。

事務局からの説明が終わりました。

質疑に入ります。質問や意見はありますか。

12月1日から販売開始と書いてありますが、座席は何席あって、何席を販売していますか。

(事務局) 岩田係長

座席は850 席ありまして、225 席を市内小中学生の観覧用として 設けています。一般販売として249 席を販売しています。

今現在、中央公民館、富津公民館、市民会館、生涯学習課でチケットを窓口販売していますが、1月4日からは市民会館だけで販売します。

残りは約300枚となっています。

(議長) 川名委員長

残りが約300席となっているそうです。

12月1日から販売開始して一月弱となります。

(事務局) 平野館長

今、チケットが約300枚残っているとのことですが、ふっつ学びの門実行委員会の方々に協力していただき、昨日、会議がありまして、チケットが売りさばけるように努力をしているところです。

(議長) 川名委員長

実行委員の中でも文化を広めるということで、展開していただい ているということです。

大野委員

日曜日にイベントを開催しますが、そこで、チケットは販売しますか。

(事務局) 平野館長

販売します。

(議長) 川名委員長

市からの補助金もありますし、指揮者の方はカラヤン氏の最後の 弟子で、そういった方を見られるのも機会が少ないと思いますの で、ぜひ、ご覧いただきたいと思います。

それでは、他に質問等がないようですので、以上で質疑を終了と させていただきます。

議題(2)令和3年度富津市民文化事業「ふっつ学びの門」の開催については事務局からの説明のとおり承認することでご異議ございませんか。

委員一同

異議なし。

(議長) 川名委員長

ありがとうございます。

次に議題(3) 富津市公民館のあり方についてを議題とします。 事務局から説明願います。

(事務局) 平野公民館長

議題(3) 富津市公民館のあり方について説明します。

公民館のあり方については、皆さまのご協力のもと、公民館運営 審議会の中で、議論していただき、「公民館のあり方」について作 成に至ることが出来ました。

感謝申し上げます。

この「公民館のあり方」ですが、今年度、社会教育委員会と定例 教育委員会の中でご審議いただき、昨日、教育員会から承認を頂い ております。

今後、「公民館のあり方」については、市長部局へ報告をする予定です。以前、「公民館のあり方(案)」ということで、皆さんで議論をさせていただいて、資料の9ページの部分、今日の資料の6ページの部分ですが、改訂前、改訂後ということで、議論をしていくなかで、事務局の中で、訂正させていただきたい部分がありますので、説明させていただきます。

(事務局) 平野公民館長

改定後の部分に二重線で引かれています、社会教育委員という部分を追加させていただいています。また、太字で記載しています、改定前の2段目にあります「耐用年数が到来するまでの間は現状の建物を維持する」という部分につきましては、削除させていただきました。その理由としては、市民会館の借地の契約が令和14年3月31日までの契約となっています。耐用年数の50年が到来する前に建物を取り壊す場合が考えられることや中央公民館が来年で耐用年数50年が到来する関係から削除させていただきました。

3段目の「大規模改修または改築時には機能の複合化、面積縮小する」という文言は残して、この中で、「ホールは1カ所に集約し、他2館は多機能集会室対応とする」を含め、新たに、「3館については、今後、個別計画に基づき対応する」を追加しています。

個別計画とは、各館個別に修繕計画を立てて、改築等の計画を立 てるものです。

次に「峰上地区公民館は廃止する」については、変更はありません。令和4年3月をもって廃止する予定です。

最後に、「埋立記念館は当面建物を維持する」については、建物 を削除して、「埋立記念館は当面維持する」として、「今後の活用に ついて検討する」を追加させていただきます。

改訂させていただいたものについての説明は以上となります。内容については大幅なズレはないので、ご理解いただきたいと思います。

先ほども申し上げましたように、市長部局へ説明したのち、成果 品ができましたら、皆さんへ配布したいと考えていますので、よろ しくお願いいたします。

(議長) 川名委員長

ありがとうございました。

事務局からの説明が終わりました。

質疑に入ります。ご意見やご質問はありますでしょうか。

(事務局) 平野教育部長

補足説明をさせていただきます。

この「公民館のあり方」については前年度、公民館運営審議委員の皆様や社会教育委員の皆様に整えていただいたところです。

本年に入りまして、社会教育委員会議でも報告をさせていただきまして、先般、10月14日に行われました、社会教育委員会臨時会にも報告をさせていただきまして、大きなご意見もありませんでした。

これを受けまして、館長が先ほど、申し上げましたように、昨日の富津市教育委員会定例会におきまして、報告を受けて、教育委員会として、これをあり方として整えて、成果として位置づけるという話をしています。

市長部局と申し上げるのは、こういったものを教育委員会とし

(事務局) 平野教育部長

て、皆様方からの提案をいただいて、本格的に教育委員会が位置づけて、進めて参りたいところが一点。

これを市長や副市長に協議させていただいて、最終的には審議会の皆様にも周知するために市としての位置づけを整えさせていただきたいと考えています。

そのうえで、改訂後の内容についての若干の変更をさせていただいたので、その辺のご理解をいただけるかどうかというところですので、よろしくお願いします。

(議長) 川名委員長

皆さん、ありがとうございます。

この後、市長部局として、議会等の理解を得ながら進めて、また 周知をしながら進めるための、基になる審議委員の皆さんの意見が あるかということです。

十分な話し合いや周知をしてきましたが、質問や意見はありますでしょうか。

富津市の人口が減っていく中で、公民館の態勢をどのようにするかは以前からあり、様々な問題について協議してきましたが、富津市の人口の減少に応じて、こういった形で進めていきますよ、ということですが。

はい、大野委員。

大野委員

ホールが1カ所に集約しとありますが、どこの公民館かというのは決まっているのでしょうか。

(事務局) 平野公民館長

現時点では、候補として富津公民館のホールを残す考えではいますが、また、公民館運営審議会等で意見をいただきたいと考えいます。

大野委員

富津公民館のホールを残す予定とのことですが、残すのであれば ある程度、修繕をして使わせていただきたいと思います。

私は踊りはしませんが、前に話をしたことがありますが、下手側に花道が無く、寄附をしてつくろかという時もありましたが、そのままになってしまっていることですとか、司会が上手にあり、下手にもっていこうとしても、出演者の問題もありますので、修繕をするときは一般の方の意見も入れて修繕したほうがより良いモノができると思います。

(議長) 川名委員長

そのような意見もありますので、参考意見として聞いていただければと思います。

市民の皆さんの意見も取り入れて、改修するときにいろいろな形で、努力していただきたいと思います。

大野委員

例えばの話として、楽屋が舞台の裏、埋立記念館から回ることが 出来ますが、あそこら辺に、控室を造ったほうがいいですとか、2 階に行ったりしなくてもいいので、一カ所に集約するのであれば、 使用する側の事も考えていただきたいです。

(議長) 川名委員長

そうですね。

富津公民館で劇をやったりするときに、つい立で出演者と観覧者を見えないように仕切りをしていたと思います。不都合な面も改善してもらいたいと思います。

他によろしいでしょうか。

委員一同

はい。

(議長) 川名委員長 他に無いようですので、以上で質疑を終了します。

議題(3) 富津市公民館のあり方については、事務局からの説明 のとおり、承認することでご異議ございませんか。

委員一同

異議なし。

(議長) 川名委員長 ありがとうございます。

それでは、次第5 報告に移ります。

富津市民文化祭 2021 の収支決算について、事務局から説明願います。

(事務局) 渡辺係長 富津 市民文化祭 2021 の収支決算のご報告いたします。

市民文化祭は、ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、中止となっております。

しかし、中止の決定が 9/10 でありましたので、すでに進んでいた事業に対しての支出がありましたので、ご報告いたします。

会議資料5ページをご覧ください。

市民文化祭 2021 事業収支決算書の収入の部から収入総額は市から の教育振興事業補助金で 800,000 円であります。

次に、支出の部としまして支出総額は170,815円であります。

支出の主な内訳につきましては、小中学生にお願いいたしました、メインテーマの応募者に、記念品をメインテーマをおり込んだポスター作成者には、返礼品を、学校を通じて、渡してあります。

人数と品物については、メインテーマ応募者数 397 名には、 記念品として、ボールペンを。ポスター作成者数 47 名には、返礼品として、図書カードであります。

収入支出の差し引きですが収入総額 800,000 円、支出総額 170,815 円差し引き 629,185 円の残額になります。

(事務局) 渡辺係長

収支決算は、12月8日の富津市民文化祭実行委員会第2回役員・ 正副部門長会議におきまして、承認されております。

残額につきましては、すでに市へ返納済みであります。

事務局としましては、2年続けて、文化祭が中止となっておりますので、先に行われました役員・正副部門長会議、そして、本日の公運審でのご意見・感想などを、踏まえまして、今後、開かれる市民文化祭 2022 準備委員会と共に、開催制限について考えていきたいと思っています。

以上、報告とさせていただきます。

(議長) 川名委員長

事務局から説明が終わりました。

何かご質問、意見等はありますでしょうか。

池田委員

県のコロナ対策の指針やそれに基づいた市の対策会議の指針に 基づいて、開催するのが一番いいと思います。

これから、第6波、第7波が来るかどうかわからない状況で、難 しいところですが、やはり、それらの指針に基づいて開催するのが 妥当だと思います。

(議長) 川名委員長

県の指針に基づいて、開催できるものは開催したほうがいいとの ことです。

人が出演する形と作品を展示する形などの様々な形があると思いますが、その他に質問等はありますでしょうか。

田中委員

去年、文化祭が中止になったという通知が届いたときに、私の所属しているサークルで出た意見として、中止ではなく世の中の情勢を見ながら延期をするという意見がありましたので、来年度はすぐに中止しないでもらいたいと言う意見がありました。

(議長) 川名委員長

文化祭を楽しみにしている方もいらっしゃるようですね。

田中委員

各サークルは文化祭に向けて毎年、練習をしています。

(議長) 川名委員長

文化祭をすぐに中止にするのではなく、もし、延期しても開催できる団体や会場が提供できるのであればそういったのも検討してもらいたいということです。

(事務局) 平野館長

いろいろなご意見を頂きまして、ありがとうございました。

他市でも延期している場所もございますので、そういった所に内容を聞いたりします。

また、コロナワクチン接種の関係もありましたので、中止という

(事務局) 平野館長

形になってしまいましたが、次年度は展示とかは開催の方向で考えております。

(議長) 川名委員長

期待しています。

他に質問や意見はありますでしょうか。

他に無いようですので、以上で質疑を終了します。

報告 富津市民文化祭 2021 の収支決算について、事務局からの説明のとおり、承認することでご異議ございませんか。

委員一同

異議なし。

(議長) 川名委員長

次に、次第6「その他」に移ります。

君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会・君津地方公民館連絡協議会、令和3年度合同研修会の開催について事務局から説明願います。

(事務局) 渡辺係長

会議資料6ページ君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会 君津地方公民館連絡協議会合同研修会の開催通知書をご覧ください。

令和3年度の研修会を1月18日(火)午後2時より、富津公民館にて開催を予定しております。

開催のテーマは、「コロナ禍を生き抜く社会教育」温故知新による公民館のあり方です。

講師は、ファシリテーターNPO教育支援協会代表理事 吉田 博 彦氏であります。

講演時間等についは、資料のとおりです。

14:10~の座談会その①と 15:10~の座談会その②がありそれぞれテーマが設けられています。取り上げていただきたい内容がありましたら、事務局までお願いします。

君公運審連事務局の木更津市へ出欠席の報告がありますので、1月5日(水)までに、出欠席連絡を渡辺まで、お願いします。

この場で、出欠席の報告を頂ける方がいらっしゃいましたら、お 伺いいたします

以上で説明を終わります。

(議長) 川名委員長

事務局からの説明が終わりましたが、委員の皆さん、何かありますか。

無いようですので、質疑を終了します。

その他、君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会・君津地方公 民館連絡協議会令和3年度合同研修会については、1月5日までに

(議長) 川名委員長

出欠席の報告と座談会で取り上げてほしい内容がありましたら、事 務局まで連絡お願いします。

事務局から他にありますか。

事務局

ありません。

(議長) 川名委員長 他に無いようですので、これをもちまして、本日の会議をすべて 終了いたしました。

委員の皆様のご協力に感謝申し上げ、議長の職を降ろさせていた だきます。

(事務局) 平野館長 ありがとうございました。

以上を持ちまして、令和3年度第3回富津市公民館運営審議会会 議を閉会といたします。

次回の会議ですが、3月18日(金)を予定しておりますので、 よろしくお願いいたします。

本日はお疲れさまでした。

(午後2時45分 閉会)